

別記様式第1号その1(ア) (第1条の3関係)

資料区分	11	受理		月	日
受理警察署	() 署	この枠内は記載しない			
許可証番号		許可年月日	5. 令和	年	月 日

古物商
~~古物市場主~~

許可申請書

不要の文字は、横二重線で消します

古物営業法第5条第1項の規定により許可を申請します。

令和 ○年 ○月 ○日

京都府 公安委員会 殿

個人申請の場合

申請者の氏名又は名称及び住所

京都市○○市××町○番地○

京都 太郎

許可の種類	1. 古物商 2. 古物市場主	
氏名 又は名称	(フリガナ) キョウト タロウ (漢字) 京都 太郎	
法人等の種別	1. 株式会社 2. 有限会社 3. 合名会社 4. 合資会社 5. その他法人 6. 個人	
生年月日	西暦 明治 大正 昭和 平成 令和 年 月 日 0 1 2 3 4 5 0 0 0 0 0 0	
住所 又は居所	都道 市区 京都 府県 ○○市 ○○区 町村 ○○町 ○○番地 電話 (075) ○○○-○○○○ 番 (内線) 本(国)籍 ()	
行商をしようとする者であるかどうかの別	1. する 2. しない ←「1」「2」に○をします。	
主として取り扱おうとする古物の区分	01 美術品類 02 衣類 03 時計・宝飾品類 04 自動車 05 自動二輪車・原付 06 自転車類 07 写真機類 08 事務機器類 09 機械工具類 10 道具類 11 皮革・ゴム製品類 12 書籍 13 金券類 (いずれか1つに○を付けること)	
代表者等	種別 1. 代表者 2. 役員 3. 法定代理人	
氏名	(フリガナ) この枠内は記載しない。 営業所において主に取り扱う古物の区分を1個だけ「○」をしてください。	
生年月日	西暦 明治 大正 昭和 平成 令和 年 月 日 0 1 2 3 4 5	
住所	都道 市区 府県 町村 電話 () - 番 (内線) 本(国)籍 ()	

記載要領

- 申請者は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
- 最上段及び太枠右側の細枠内には記載しないこと。
- 不要の文字は、横線で消すこと。
- 数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。

別記様式第1号その2 (第1条の3関係)

(/)

資料区分	13	受理年月日	5. 令和	年	月	日
受理警察署	() 署)	許可の種類	1. 古物商 2. 古物市場主			
許可証番号		許可年月日	5. 令和	年	月	日
所轄警察署	() 署)					
営業所等所在都道府県		営業所等整理番号				

主たる営業所	形態	1. 営業所あり 2. 営業所なし 3. 古物市場								
	名称	(フリガナ) マルマルシヨウテン (漢字) ○ ○ 商店								
所・古物市場	所在地	(住所又は居所と同じ場合は、記載を要しない。) 都道 市区 府県 町村 (営業所の所在地を記載してください。住所又は居所と同じ場合は、記載不要です。) 電話 () - 番 (内線)								
	取り扱う古物の区分	01 美術品類 02 衣類 03 時計・宝飾品類 04 自動車 05 自動二輪車・原付 06 自転車類 07 写真機類 08 事務機器類 09 機械工具類 10 道具類 11 皮革・ゴム製品類 12 書籍 13 金券類								
古物市場	氏名	(フリガナ) (漢字)								
	生年月日	西暦	明治	大正	昭和	平成	令和	年	月	日
	住所	都道 市区 府県 町村 (店を管理する人の住所等を記載してください。) 電話 () - 番 (内線)								
		本(国)籍 ()								

記載要領

- 1 最上段及び太枠右側の細枠内には記載しないこと。
- 2 数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。

